

港福一夜城 VOL.8

野菜と食と“まち”のこと@菊名桜山公園

港北区高田町、風が吹き抜ける丘の上、

先祖伝来の土地での農業を守る人が減っていく一方で、

新規就農した人が作ったホップが横浜の地ビールになった！

どんな“激レアな人”が、なぜ今、このまちを選び、農業を志したのか

福祉的就労とも関連が深い農業は都市部でどう進化していくのか

地産地消の「野菜レストランさいとう」のシェフとの対談を通して

夏の夜のひと時、みんなで考えてみませんか？

今回初の野外開催！キッチンカーも来る予定です

●日 時：2018年7月23日(月) 18:30~20:45

(開場 18:00)

●会 場：菊名桜山公園 (カーボン山) 野外ステージ

(港北区菊名 3-11)

●対 象：関心のある方ならどなたでも。申込み制 (定員 80 名)

当日 15:00 の段階で雨天の場合は「港北区地域子育て支援拠点

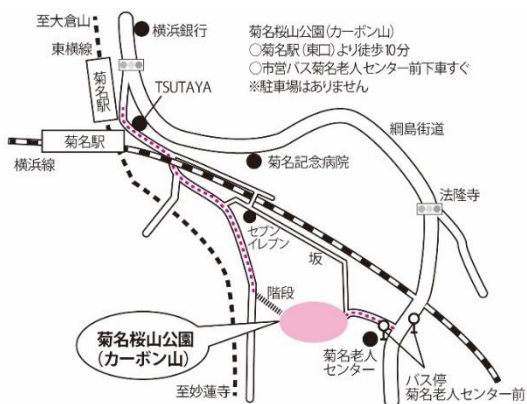
どろっぷ」(大倉山 3-57-3) に会場が変更となります

主 催：港福城プロジェクト

共 催：菊名桜山公園愛護会 (桜の森を守る会)

問合せ：港福城プロジェクト TEAM SASUKE (NPO 法人びーのびーの企画室内)

EMAIL: kikaku@bi-no.org TEL: 045-877-2156



●申し込み方法●

① EMAIL か電話で
kikaku@bi-no.org
045-877-2156

② こちらから



<港福一夜城とは？> 港北区にゆかりのある有志が「次代を担う人たちが所管や事業の枠を超えて横断的に連携することこそが、地域住民の明日の暮らしの幸せを築くことにつながる」と願い、自由に参加し、意見交換や情報共有を通して学び合うプロジェクトで、年に数回開催しています。

みんなで築く！ 港福一夜城

VOL.8

港北の福祉の次代を
担う人が集まる一夜城
役職・職域・世代は関係ない

身近な実践を聞きあい

ただ明日のために

語り合おう

今夜のご当主(話し手)

ふるかわら たく
古川原 琢

(古川原農園 園主)

さいとう よしはる
齊藤 良治

(野菜レストランさいとう
オーナーシェフ)

聞き手

たしる うらら
田代 麗

(北綱島特別支援学校 教諭)

参加費

一般 1000 円

高校・大学生 500 円

中学生以下 無料

(保育なし・子ども同伴 OK)

ふるかわら たく
古川原 琢 さん

東大農学部を卒業後、東レの先端材料の営業・マーケティングから脱サラし農業へ転身。農業大学校で受講後、2軒の農家での修行を経て2013年に高田地区で就農。現在は、約6反の耕作面積で、科学的な管理による無農薬・無化学肥料栽培の野菜を鮮度にもこだわり、収穫日のうちに、自由が丘、二子玉川、日吉、横浜にある自然食品店などで販売している。



母校農学部の研究協力や農水省の視察受け入れなどを通して、官学とも連携を深めている。

(1反 = 300坪 = 990㎡)

さいとう よしはる
齊藤 良治 さん

菊名地区で代々農家を営む家で育ち10年間の出版社勤務後、激務で体を壊した経験から食の大切さを感じ、34歳から料理人の道を目指し、料理学校へ通う。その後、横浜のフレンチレストランで修行を重ね、2005年に生まれ育った菊名で地産地消の野菜レストランさいとうを独立オープン。第2回濱の鉄人料理コンテスト優勝、テレビ出演、情報誌横浜特集などに掲載され、予約のとれない名店として評判。



横浜の地産地消を推進する「はまふうどコンシェルジュ」として学校給食メニューの開発、食育の分野でも活躍中。



今までの一夜城の歩み



Vol1.2016.10.13(木) 18:45~20:30 / 会場 どりっぶサテライト 参加者約70名

ご当主：加藤 彰彦さん（沖縄大学前学長）× 村田 由夫さん（大倉山保育園園長）
1970年代以降、お二人が中区寿町で見てきた出来事・人々の姿をいきいきと、当時のスライドを見ながら、学んだ。

Vol2.2017.1.13(金) 18:30~20:00 / 会場 港北区役所1F 予防接種室 参加者100名

ご当主：鈴木 明子さん（野のすみれクリニック）× 山下 容子さん（株式会社あやちゃん家）
障がい児の母という当事者であり、プロフェッショナルな医療者・看護師という立場で活動してきた取組についてお話を伺った。

Vol3.2017.3.23(木) 18:30~20:15 / 会場 野菜レストランさいとう 参加者約80名

ご当主：横山 日出夫さん（港北区長）× 竹田 和広さん（一般社団法人ウイルドア共同代表理事／慶応大 大学院生）
若者世代の活躍の場を地域の人・場はどう受け入れ、どう関わらすべきか、「野菜レストランさいとう」の料理を堪能しながら考えた。

Vol4.2017.7.21(金) 18:30~20:30 / 会場 港北区地域子育て支援拠点どりっぶ 参加者90名

ご当主：大野 慶太さん（東宝タクシー株式会社社長）× 松山 浩士さん（港北区役所）
交通事業者と考える地域社会。全てがバリアフリーにならなくても、「ひと」が介在することが重要であるということを感じあう場となった。

Vol5.2017.10.12(木) 18:30~20:30 / 会場 港北区役所1F 予防接種室 参加者107名

ご当主：秋島清美さん 臼井里貴さん 松本 龍之介さん
障がい当事者が自ら語った。壮絶さがあがりながら笑顔で立ち向かう姿を目の当たりにして、これから何をなすべきかを考える機会になった。

Vol6.2017.12.6(水) 18:30~20:30 / 会場 港北公会堂 参加者141名

ご当主：石黒重成さん・黒須悟士さん・黒田瑞枝さん・高橋利道さん・広田詩織さん
「はしからはしまで放課後トーク」と題して、区内で活動する、学童保育、民間学童、放課後キッズクラブ、放課後等デイサービス、プレイヤー6名が集まり、子ども達の放課後の過ごし方の現状を伝え、その課題とニーズなどをさぐった。

Vol7.2018.2.7(水) 19:00~21:00 / 会場 港北公会堂 参加者130名

ご当主：井手英策さん（慶応義塾大学経済学部教授）「財政社会学」からよみとく地域社会名
貧困、格差の問題を経済学の視点から原因を考え、少子高齢化が進むこれからの社会において、現役世代が何を考え次の世代へ用意していくべきか、会場参加者との質疑応答も交えて日本の経済施策へのオピニオンリーダーでもある井手先生のお話を伺った。



福の衆（プロジェクト賛同人） 五十音順 2018年4月1日現在

饗庭浩美・青木恵美子・安達和世・池田誠司・石原里美・石原千草・伊藤泰毅・入江勝通・岩本洋子・岩本邦彦・宇田川規夫・大神田絵美・大野玲子・大原日恵・大場佳代子・大豆生田啓友・奥山千鶴子・梶谷洋之・門倉晴義・神島理恵子・河村太喜・北見智美・木下豊・久保希有子・小池伊左雄・小嶋正夫・小林富夫・小林康夫・齊藤良治・櫻井なおみ・嶋宏之・白瀧宏子・新堂泰江・助廣一則・鈴木智香子・鈴木美美子・鈴木ヨシモト直美・関口昌幸・妹尾信二・芹田賢治・田代麗・田中孝秀・田之畑有美・畑中祐美子・原美紀・平井誠二・藤岡圭子・増田英雄・丸田剛洋・水谷裕子・武藤啓司・村田由夫・宮田光明・安江文子・山口麻津子・安田加代子・山下容子・山科礼子・山村朋子・山本一乃・渡邊広美

随時募集中！ぜひ一緒に・・・